

# 徳島県新広域道路交通ビジョン(案)・計画(案)の概要

令和3年6月定例会(事前)  
県土整備委員会資料(その3)  
県土整備部

## 【ビジョン】～広域道路ネットワーク計画等を策定する際の方向性～

<概ね20～30年間の中長期的な視点>

「未知への挑戦」とくしま行動計画 将来像の実現	「2040年、道路の景色が変わる」 国の道路施策の方向性	①広域道路ネットワーク (県土強靱化の加速)	人と暮らしを守る道路を構築 ・四国8の字ネットワーク整備 ・徳島自動車道の4車線化 ・多重性、代替性の確保	新交通・物流ネットワークを構築 ・小型モビリティの導入 ・分散型国土を実現する 南海経済軸へのモーダルシフト	多様な広域周遊観光ルートを形成 ・空港、港湾等へのアクセス強化 ・観光地へのアクセス向上 ・ナショナルサイクルルートの形成
		②交通・防災拠点 (環境と経済の好循環)	防災拠点施設を強靱化 ・道の駅の防災機能強化 ・グリーン社会を実現する 次世代エコカー普及の環境整備	モーダル・ミックスを推進 ・交通結節点の環境整備 ・海上輸送拠点の利用促進 ・UDによるまちづくり	国内外における交流人口を拡大 ・航空ネットワークの維持充実 ・クルーズ客船の寄港誘致 ・道の駅の交流拠点化
		③ICT交通マネジメント (デジタル社会の実装)	道路ネットワークを長寿命化 ・ETC2.0による道路情報分析 ・IoT、AI技術等を活用した 点検のデジタル化	高度な交通マネジメントを導入 ・自動運転サービスの実装 ・デマンドシステムの構築 ・MaaSを核としたDXの推進	道路利用者の利便性・満足度向上 ・観光案内アプリの充実 ・多言語の道、まち案内 ・道路施設のキャッシュレス決済

## 【計画】～拠点を結ぶ「広域道路ネットワーク」の整備・強化～

<「交通・防災拠点」の強化と「ICT交通マネジメント」による効率的な道路利用>

### ①広域道路ネットワーク

物流や人の交流に資するネットワークの形成

災害時の多重性・代替性を確保するネットワークの形成

- ◎都市拠点：徳島市、阿南市、三好市等
- ◎物流拠点：徳島阿波おどり空港、徳島小松島港、橘港、トラックターミナル、工業団地等
- ◎防災拠点：自衛隊駐屯地、県立防災センター、道の駅、南部健康運動公園、西部健康防災公園等
- 徳島自動車道、徳島南部自動車道、阿南安芸自動車道、国道55号、国道192号、主要地方道など

地域活性化や観光振興を促すネットワークの形成

- ◎交流・観光拠点：鳴門の渦潮、剣山、祖谷のかずら橋、阿波おどり会館、うみがめ博物館等
- 国道195号、国道438号、国道439号、主要地方道など

### ②交通・防災拠点

- 「道の駅」の防災機能の深化
- 交通結節点の環境整備等
- ◎道の駅：いたの、みまの里等



### ③ICT交通マネジメント

- ETC2.0で地域活性化や渋滞解消
- 「自動運転」で生活の足を確保等



広域道路(基幹道路)のイメージ図

